

平成24年度事業報告書

1. 事業の状況

平成 24 年度は以下の通り業務を行った。

(1) 事業の概要

① SOHO Dayイベント「SOHO未来会議の開催」

毎年恒例となっているSOHO Dayにおいて講演会など行っているが、今年度は、中小企業庁で実施している「ちいさな企業未来会議」にならない「SOHO未来会議」を開催した。

② SOHOビジネススキル検定およびweb IDにおける監査業務

特定非営利活動法人日本ITイノベーション協会が実施している、SOHOビジネス検定および web ID 事業の監査を実施した。

(2) 活動内容

年月日	業務・事務の内容	備考
(1) 平成 25 年 3 月 21 日	SOHO Dayイベント「SOHO未来会議」 最近の中小企業政策は小規模事業者に目を向けられているが、実際SOHO事業者の現状と課題はどうなっているのか当事者から話を聞いた。	分野別に 10 名程度のSOHO事業者を集まってもらい、意見を収集。
(2) 平成 25 年 3 月 29 日	SOHOビジネススキル検定およびweb IDにおける監査業務を実施。証憑の収集、管理状況、IDの発行状況について現場での確認業務を行った。	

2. 処務の概要

(1) 役員に関する事項

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	就任年月日	現職
理事長(非常勤)	齋藤信男	平成 21 年 10 月 14 日	慶応義塾大学 名誉教授
専務理事(非常勤)	増山弘之	同	NPO 法人日本 ITイノベーション協会 理事長
理事(非常勤)	曾根弘一	同	株式会社 E ストアー 取締役
理事(非常勤)	一色正男	同	慶応義塾大学 大学院 特別研究教授

理事(非常勤)	和田圭	同	楽天株式会社 常務執行役員
理事(非常勤)	原田悟	平成 23 年 4 月 20 日	財団法人国際医学情報センター 常務理事
監事(非常勤)	辰喜一宏	平成 19 年 7 月 1 日	よつば総合会計事務所
顧問(非常勤)	才所敏明	平成 23 年 4 月 20 日	株式会社 IT 企画 代表取締役社長
顧問(非常勤)	高田尚紀	同	株式会社日立製作所 公共システム営業統括本部 第二営業部主管
顧問(非常勤)	町田敏章	同	両備ホールディングス株式会社 両備経営サポートカンパニー

(2)職員に関する事項

職名	氏名	職務内容	就任年月日	勤務	月手当	備考
事務局長	鳥海豊彦	財団事務全般	平成 21 年 10 月 14 日	常勤	無	
事務局長	増山弘之	財団事務全般	平成 25 年 2 月 1 日	常勤	無	

(3)役員会に関する事項

ア 理事会

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

第 46 回 平成 24 年 6 月 25 日

議事内容	会議の結果
23 年度活動報告	事務局より、平成 23 年度の活動報告の説明があった。議長より平成 23 年度の事業報告に関する承認、不承認の賛否があり、出席者全員が承認した。
23 年度決算報告／監査報告	事務局より平成 23 年度の決算報告があった。議長より平成 23 年度決算に関する承認、未承認の賛否があり、出席者全員を承認した。
24 年度の事業計画	増山専務理事は、平成 24 年度の事業計画案を説明した。1. 協会事業の骨子と将来への展望、2. 平成24年度の具体的な事業内容 3. 運営体制について議長より平成 24 年度の事業計画案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
基本財産回収計画案	増山専務理事は、基本財産回収計画案を説明した。平成 25 年度以降 16 年間で積み戻しを行うと述べた。議長より基本財産回収計画案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
24 年度の予算	増山専務理事は、平成 24 年度の予算案を説明した。議長より平成 24 年度の予算案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
非特定営利法人日本 IT イノベーション協会(JITA)への事	増山専務理事は、非特定営利法人日本 IT イノベーション協会(JITA)の理事会で、事務局移管については、条件付きで承認されたと述べた。議長より非特定営利法人日本 IT イノベーション協会(JITA)への事務局移管に関する承認、未承認の賛否を確認

務局移管に関して	し、出席理事全員が承認した。
その他	高田主任研究員より、下記の質問があった。 1)基本財産取り崩しは認可されたのか 2)第3号議案の(ア)(イ)と第4号議案の(1)を実施する事は可能なのか。 齋藤理事長は、公益法人移行について説明した。議長より公益法人移行に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
署名人の選定	第46回理事会の議事録署名人として、齋藤信男、増山弘之、曾根弘一を選出し、理事会は承認した。以上をもって、議長は第46回理事会の議事を終了した旨を述べ閉会した。

第47回 平成24年12月12日

議事内容	会議の結果
基本財産取り崩しの申請金額及び寄付行為の変更	齋藤理事長は、第45回理事会において基本財産取り崩しを申請することで承認されたが、今回の理事会で基本財産取り崩し申請金額を決定する必要があると述べた。議長より基本財産取り崩しの申請金額及び寄付行為の変更に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。
事務局移転及び寄付行為の変更	事務局は、平成25年2月1日(金)に事務局の交代と事務局移転を行いたいと述べた。増山専務理事は、次期事務局である日本ITイノベーション協会(JITA)は、承諾済みであると述べた。議長は、事務局移転に伴い寄付行為の変更が必要であると述べた。第1章総則(事務所)第2条の主たる事務所を中央区から千代田区へ変更する。議長より事務局移転及び寄付行為の変更に関する承認、不承認の賛否を確認し出席者全員が承認した。
新理事の就任	議長より平成24年12月12日(水)付で前情報処理機構(IPA)人材育成本部グループリーダーの高橋智史氏の理事就任に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。
その他	1.平成24年度修正予算案 議長より平成24年度修正予算案に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。 2. SOHO WEEKの開催 議長よりSOHO WEEKの開催内容を次回理事会で再検討することに関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。 3. 事務局長交代について 議長より鳥海現事務局長から青木事務局長代理に事務局長交代に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。
署名人の選定	第47回理事会の議事録署名人として、齋藤信男、増山弘之を選出した。理事会は承認

した。以上をもって、議長は第47回理事会の議事を終了した旨を述べ閉会した。

第 48 回 平成 25 年 3 月 21 日

議事内容	会議の結果
25 年度事業計画案	事務局より新法人移管にともない、25 年度計画は上期計画となっていること、および計画内容は、確実な収入が見込めるSOHOビジネススキル検定の監査業務のみを盛り込んであることが説明された。議長より、承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。
主たる事務所の移転 (寄付行為の変更)	<p>事務局より、現在間借りしている日本 IT イノベーション協会の事務局が手狭になったため、それに伴い当協会も移転の準備をしている旨説明があった。今回は千代田区から中央区への移転となるため同時に寄付行為の変更が必要となる。したがって、下記のような変更を行う。</p> <p>旧)第1章 総則 (事務所)第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。 (東京都千代田区神田錦町 3 丁目 21 番地ちよだプラットホームスクウェア 1167)</p> <p>⇒新)第1章 総則 (事務所)第2条 この法人は、主たる事務所を東京都中央区に置く。 (東京都中央区日本橋茅場町 2 丁目 8 番地 4 号 全国中小企業会館 5 階)</p> <p>本議案につき、議長より、承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。</p>
24 年度事業計画および予算修正案	事務局より、24 年度事業計画および予算修正について基本財産取崩後に、前回理事会で提出した、修正案からさらに変更があったため、実態に合わせて再度修正をするという説明があった。高田顧問より、新旧対比表を提出した方がよいのではないかという指摘があり、事務局がそのようにすると答えた。本議案につき議長より、承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。
新法人への移行手続きについて	高橋理事より、新法人への移行手続きについて説明があり、評議員を決めるための評議員選定委員会の開催が必要なことが報告された。選定委員会の人選は齋藤理事長に一任することが提案された。曾根理事より、評議員選定委員会の人選については理事が推してもよいのかとの質問があった。高橋理事は良いと答えた。本議案につき、議長より、承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。
その他	SOHO WEEK、SOHO DAY の開催にあたり、本日、「SOHO 未来会議」を開催したとの報告が理事長よりあった。SOHO の意見が聞けて大変参考になったとの意見が高田顧問からあった。
署名人の選定	第 48 回理事会の議事録署名人として増山弘之、高橋智史が選出され、理事会は承認した。以上をもって、議長は第 48 回理事会の議事を終了した旨を述べ閉会した。

イ 評議員会

第 32 回 平成 24 年 6 月 25 日

議事内容	会議の結果
23 年度活動報告	事務局より、平成 23 年度の活動報告の説明があった。議長より平成 23 年度の事業報告に関する承認、不承認の賛否があり、出席者全員が承認した。
23 年度決算報告／監査報告	事務局より平成 23 年度の決算報告があった。議長より平成 23 年度決算に関する承認、未承認の賛否があり、出席者全員が承認した。
24 年度の事業計画	増山専務理事は、平成 24 年度の事業計画案を説明した。1. 協会事業の骨子と将来への展望、2. 平成 24 年度の具体的な事業内容、3. 運営体制について議長より平成 24 年度の事業計画案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
基本財産回収計画案	増山専務理事は、基本財産回収計画案を説明した。平成 25 年度以降 16 年間で積み戻しを行うと述べた。議長より基本財産回収計画案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
24 年度の予算	増山専務理事は、平成 24 年度の予算案を説明した。議長より平成 24 年度の予算案に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
非特定営利法人日本 IT イノベーション協会 (JITA) への事務局移管に関して	増山専務理事は、非特定営利法人日本 IT イノベーション協会 (JITA) の理事会で、事務局移管については、条件付きで承認されたと述べた。議長より非特定営利法人日本 IT イノベーション協会 (JITA) への事務局移管に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
その他	高田主任研究員より、下記の質問があった。 1) 基本財産取り崩しは認可されたのか 2) 第 3 号議案の (ア) (イ) と第 4 号議案の (1) を実施する事は可能なのか。 齋藤理事長は、公益法人移行について説明した。議長より公益法人移行に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席理事全員が承認した。
署名人の選定	第 32 回評議員会の議事録署名人として、齋藤信男、高村寿一を選出し評議員会は承認した。以上をもって、議長は第 32 回評議員会の議事を終了した旨を述べ閉会した。

第 33 回 平成 24 年 11 月 21 日

議事内容	会議の結果
基本財産取り崩し及び寄付行為の変更	齋藤理事長より、基本財産取り崩し及び寄付行為の変更について説明があった。事務局を NPO 法人 日本 IT イノベーション協会 (JITA) に移転し、現在の事務局である (株) コラボレート研究所に対する借入金の返済、また公益法人制度改革に準じた法人化への移行の準備金及び事務局移転費が生じる為、本年 5 月に基本財産取り崩しを

署名人の選定	<p>800 万円で申請する事としたが、それ以降現在まで経費が増えているとも述べた。さらに基本財産取り崩しの申請を行うには、寄付行為の変更が必要であると説明した。渡邊評議員は、現状を考えると基本財産を取り崩す必要があると述べた。また、基本財産取り崩し金額については、齋藤理事長に一任すると述べた。渡邊議長より基本財産取り崩し及び寄付行為の変更に関する承認、未承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p> <p>第 33 回評議員会の議事録署名人として、齋藤信男、渡邊朗子を選出し、評議員会は承認した。以上をもって議長は第 33 回評議員会の議事を終了した旨を述べ閉会した。</p>
--------	---

第 34 回 平成 24 年 12 月 12 日

議事内容	会議の結果
基本財産取り崩しの申請金額及び寄付行為の変更	<p>齋藤理事長は、第 33 回評議員会において基本財産取り崩し申請金額を齋藤理事長に一任することで承認されたが、今回の評議員会で基本財産取り崩し申請金額を決定する必要があると述べた。事務局は、基本財産取り崩しの申請金額の内訳説明を行った。議長より基本財産取り崩しの申請金額及び寄付行為の変更に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p>
事務局移転及び寄付行為の変更	<p>事務局は、平成 25 年 2 月 1 日(金)に事務局の交代と事務局移転を行いたいと述べた。齋藤理事長より、増山専務理事は、次期事務局である日本 IT イノベーション協会(JITA)は、承諾済みであると発言していたと述べた。議長は、事務局移転に伴い寄付行為の変更が必要であると述べた。第 1 章総則(事務所)第 2 条の主たる事務所を中央区から千代田区へ変更する。議長より事務局移転及び寄付行為の変更に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p>
新理事の就任	<p>議長より平成 24 年 12 月 12 日(水)付で前情報処理機構(IPA)人材育成本部グループリーダーの高橋智史氏の理事就任に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p>
その他	<p>1. 平成 24 年度修正予算案 議長より平成 24 年度修正予算案に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p> <p>2. SOHO WEEK の開催について 議長より SOHO WEEK の開催内容を次回理事会で再検討することに関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p> <p>3. 事務局長交代について 議長より鳥海現事務局長から青木事務局長代理に事務局長交代に関する承認、不承認の賛否を確認し、出席者全員が承認した。</p>
署名人の選定	<p>第 34 回評議員会の議事録署名人として、齋藤信男、渡邊朗子を選出し、評議員会は承認した。以上をもって議長は第 34 回評議員会の議事を終了した旨を述べ閉会した。</p>

第 35 回 平成 25 年 3 月 29 日

議事内容	会議の結果
25 年度事業計画案	事務局より新法人移管にともない、25 年度計画は上期計画となっていること、および計画内容は、確実な収入が見込めるSOHOビジネススキル検定の監査業務のみを盛り込んであることが説明された。議長より、承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。
主たる事務所の移転 (寄付行為の変更)	<p>事務局より、現在間借りしている日本 IT イノベーション協会の事務所が手狭になったため、それに伴い当協会も移転の準備をしている旨説明があった。今回は千代田区から中央区への移転となるため同時に寄付行為の変更が必要となる。したがって、下記のような変更を行う。</p> <p>旧)第1章 総則 (事務所)第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。 (東京都千代田区神田錦町 3 丁目 21 番地ちよだプラットフォームスクウェア 1167)</p> <p>⇒新)第1章 総則 (事務所)第2条 この法人は、主たる事務所を東京都中央区に置く。 (東京都中央区日本橋茅場町 2 丁目 8 番地 4 号 全国中小企業会館 5 階)</p> <p>本議案につき、議長より、承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。</p>
24 年度事業計画および予算修正案	事務局より、24 年度事業計画および予算修正について基本財産取崩後に、前回評議員会で提出した、修正案からさらに変更があったため、実態に合わせて再度修正をするという説明があった。議長より、評議員の強化について質問があった。事務局は今後、新法人への移管に向けて強化していくと説明した。本議案につき議長より、承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。
新法人への移行手続きについて	高橋理事より、新法人への移行手続きについて説明があり、評議員を決めるための評議員選定委員会の開催が必要なことが報告された。理事会としては、選定委員会の人選は齋藤理事長に一任することとなっていることが報告された。齋藤理事長より、渡邊議長に対し、選定委員への就任要請があり議長は受託した。本議案につき、議長より、承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。
その他	SOHO WEEK、SOHO DAY の開催にあたり、3 月 21 日、「SOHO 未来会議」を開催したとの報告が事務局長よりあった。
署名人の選定	第 35 回評議員会の議事録署名人として齋藤信男、渡邊朗子が選出され、評議員会は承認した。以上をもって議長は第 35 回評議員会の議事を終了した旨を述べ閉会した。